

## 一人一人が輝くICになるために

日本インテリアコーディネーター協会／iconは、2021年、設立から10年を迎えます。新しい生活様式や、生活者のライフスタイルに合わせた住環境づくり、刻々と変化する社会の様相や価値観など、グレート・リセットに合わせた変革がインテリアコーディネーター（以下IC）にも求められています。

そのために、iconでは基本理念を共有するICが集まり、ICが輝くために役立つオープンなプラットフォームを構築してきました。これからもさらに充実した職能のための環境づくりをしていきます。

そして、新しい仕事の仕組みを発見するために、生活者に一番近いICの情報価値の有効利用。多様化する社会でのパートナーシップ企業とのワークデザイン。現代インテリアとしての日本の室礼と新しいライフスタイルの世界への発信。リフォーム事業のための幅広い知識を持ったICの育成など、色々な視点でヒントを見つけ、考え、チャンスとし、チャレンジしていきます。

また更なる飛躍のために、「SDGs推進会議」を新しく設け、職能を通じての社会貢献「ICの社会的ウェルネス」を目標とします。

『一燈照隅 万燈照国』、  
一人一人のICが輝くことが、iconの輝きとなり、多くの社会貢献を生み出す力になると信じています。



会長 広瀬 直樹

## 設立趣旨

インテリアコーディネーター（以下IC）資格制度が発足して既に30年が経過し、6万人以上のICが誕生しています。

首都圏の各IC団体のメンバーと協議した結果、社会に対し、ICの存在価値を更にアピールするため、IC自身が自立し、組織化する事が急務であるという認識に至りました。

職能団体としてIC自身の手で全国組織を設立し、公益社団法人インテリア産業協会とも協調して取り組むべき時であると考えました。既に全国50余の任意のIC団体が活動していますが、任意団体では成し得なかったことを、全国をネットした法人組織だからこそ実現できると確信しています。

全国をカバーした法人団体を設立することにより、社会からの信用力、企業との交渉力が増大し、また、全国ICの統一的な意思決定、人材の有効的な活用等も図ることができます。

以上の趣旨により、一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会「略称 icon（アイコン）」は、設立されました。

設立年月日：2012年4月5日